

# 長南町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」「総合戦略」概要版

## 長南町人口ビジョン

### I 長南町の人口の状況分析

- (1) 長南町の状況
  - ◆長南町総人口は今後25年で約5,100人、38.1%減少  
生産年齢人口は、50.8%減少（社人研推計）
- (2) 人口構成の変遷
  - ◆1980年は、団塊の世代が30歳代で構成比が高い
  - ◆2010年は、団塊の世代が60歳代にあり高齢化が進む
- (3) 自然増減・社会増減
  - ◆自然増減は、ほぼ全ての年で100名超の減少
  - ◆社会増減は、年度により違いがあるが毎年減少
- (4) 合計特殊出生率の推移
  - ◆合計特殊出生率は、2012年は1.17。
  - ◆出生数は、2012年は46人で過去10年減少傾向。
- (5) 高齢化の状況
  - ◆高齢化率は、2040年には、50.3%まで上昇  
2人に一人が高齢者

### II 人口の将来展望への調査・分析

- (1) 人口の将来展望への調査・分析  
2010年に9,073人となり年々人口減少を続けてきた。1985年～1990年に年少人口と高齢人口比率の逆転がおき、人口構成が変化しながら本格的な減少傾向に入る。
- (2) 目指すべき将来の方向  
多様化する住民ニーズに柔軟な対応をするために、町民と行政が共通の目標（情報）をもち、町民参画を主体とした協働のまちづくりを積極的に推進し、住んで良かったと実感できる町の実現に取り組む。  
この実現のため、以下の【3つ基本方向】を設定する。

#### ～ともに働く人々のグループを整備する～

生産年齢人口の層と幅を増やすために、元気な高齢者にも参加してもらい、本町の持つ魅力に磨きをかけるとともに、新しい仕事を創造し、次の世代へ続けていく。

#### ～人口減少に対応した若い世代の仕事・雇用、子育て、教育を支援する生活環境の整備～

人口減少を克服し、将来にわたり安定した人口を維持していくため、切れ目のない支援により、住民が安心して働き、若者が希望どおり結婚し、妊娠、出産、子育てができる社会環境を実現する。

#### ～安全・安心な暮らしやすいまちづくり～

人口減少・少子高齢社会を迎えるなか、活力あるまちであり続けるため、地域が直面する課題を解決し、住民が将来にわたって安全・安心で、健康的に暮らしやすいまちを実現する。

### (3)長南町の将来人口【展望イメージ】

- ・出生率:2040年に1.80(社会移動あり)が達成されるケースを想定
- ・総人口:2040年に5,500人程度維持。

## 長南町 まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015年～2019年の5か年）

### 長南町の強みと課題（弱み）

#### 【強み】

豊かな「緑」、きれいな「水」、恵まれた「大地」と豊かな暮らしをするための自然環境・農村環境が整っており、都心から60km圏内で首都圏と近接し、圏央道の利点を活かした、潜在的ポテンシャルも内在している。

#### 【課題・弱み】

少子高齢化の波は長南町でも激しく、農林業などの後継者問題、出生率、若者が移住・定住するための“しごと”（創業支援）や、交通の利便性、山間谷あいの地形、住宅不足、子育て環境の課題がある。

### 総合戦略

長南町における地方創生を確実に実現するには、長南町の特性を活かした取組を進めることが重要であり、住民の生活に密着した事業が重要である。このため、以下の【5つの基本目標】を設定し、長南町の課題を踏まえた施策を展開する。

#### I 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

##### ～農業振興・産業振興による活発で活力ある長南づくり～

長南町の特性を活かし安心して働けるための環境整備を行います。長南産米コシヒカリをはじめ、レンコン等の特産品をPRするとともに6次産業化への取り組みの促進や農業後継者の確保等、農業経営の規模拡大に伴う支援を行います。

- 営農推進事業 地域農業の育成
- 経営規模拡大農地集積奨励事業
- 青年就農給付金事業
- 長南産米コシヒカリのPR促進
- 6次産業化の取り組みの促進
- 固定資産税の課税免除
- 観光振興策の実施 ■ 鳥獣被害防止総合対策事業

#### II 地方への新しいひとの流れをつくる

##### ～自然環境と資源を活用した魅力あふれる長南づくり～

地域資源を活用した「観光の推進」や「ふるさと納税の充実」で交流人口を増加させ、町に活力を与えながら、空き家情報バンクや住宅取得奨励金事業などを活用し、過疎地域に若者世帯が移住・定住できるような魅力ある環境を提供します。

- ▲ 町魅力発信事業 プロモーションビデオの発信
- ▲ Webサイトリニューアル ▲ 住宅取得奨励金事業
- ▲ ふるさと納税事業 ふるさと納税の充実 ▲ 宅地造成事業
- ▲ 観光物産センター建設事業 ▲ 空き家情報バンク事業
- ▲ 山内ダム修景整備 観光資源、環境資源として活用 ▲ 公園の整備
- ◆ 東京家政大学協働事業 ◆ 郷土の偉人（渡邊辰五郎）記念館事業
- ◆ 農業体験事業 ◆ 食で伝える地域の魅力発信事業

#### III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

##### ～子育て世代に選ばれ、次世代教育を担う長南づくり～

結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援を行うための仕組みを構築します。小中一貫型校での特色ある教育、学習環境の整備、放課後補習授業の実施、食育の充実を図りながら、子育て世帯への経済支援の継続や医療環境の確保を目指し、安心して産み育てられる環境を実現します。

- 学習環境の整備 小中一貫型教育の推進
- 英語教育の充実とICTを活用した教育の推進
- 放課後補習授業 ● 保育サービスの充実 ● 学童保育の充実
- 結婚支援事業 出会いの場の提供 ● 子育て交流館の充実
- 産科医対策の実施（広域連携） ● 出産祝金の支給
- 子どもたちの穏やかな成長を促す給食の提供
- 任意予防接種の公費助成 ● 紙おむつ処分用ゴミ袋の支給
- ◆ 教育の町再生事業 ◆ 定住奨学金返還免除事業

#### IV 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

##### ～確かな暮らしを実現する安心・安全な長南づくり～

長南町内の住民同士の交流を通じ、地域コミュニティの形成を促進するとともに長生地域と連携を図り、健康増進と移動手段である公共交通の確保、スポーツ推進や公園等の環境整備、さらには防犯設備の充実で町民に最適な環境を提供します。

- ◆ 経年管対策事業、地区ガバナー整備事業
- ◆ 一般家庭におけるガスの有効利用 ◆ 橋梁長寿命化修繕事業
- ◆ 生涯スポーツの推進と施設環境の整備 ◆ 幹線町道の整備
- ◆ 特定健診事業・人間ドック利用費助成事業（国保）
- ◆ 新公共交通システム運行事業（巡回バス、デマンドタクシー）
- ◆ 長南町まちづくり町民提案事業 ◆ 国土調査事業（地籍調査）
- ◆ （仮称）長南町ふれあい交流センター新築
- ◆ 郷土資料館の改修 ◆ 防災・防犯体制の強化7事業
- ◆ 西部工業団地計画跡地の利用事業

#### V. 独自目標 新規事業一覧

◆印は独自目標における新規事業になります。

- ◆ 教育の町再生事業 ◆ 東京家政大学協働事業
- ◆ 郷土の偉人（渡邊辰五郎）記念館事業 ◆ 農業体験事業
- ◆ 定住奨学金返還免除事業 ◆ 食で伝える地域の魅力発信事業

#### 長南町総合戦略の位置づけ

長南町総合計画との整合を図りながら長南町の「地方創生」に関する施策を戦略的に実行し、「自然が誇り 住むことが誇り 元気な町 長南」の未来を創る計画です。長南町総合計画における施策の進行と調整し、総合戦略の効果的な実行を図ります。また、社会経済情勢や市民ニーズへの確かつ柔軟な対応ができるよう、「長南町第4次総合計画（3か年実施計画）」に適正に反映させていくこととします。